

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO iDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2019年第49週
(12月2日～12月8日)

* 2019年12月11日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

令和元年(2019年)12月12日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2019年49週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	69	55	59	58	2,976	317	19,909
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9)							
三類	コレラ					2		5
	細菌性赤痢	1	3	2	1	26	14	118
	腸管出血性大腸菌感染症	2	8	3	3	377	48	3,651
	腸チフス					3		35
	パラチフス					4		18
四類	E型肝炎	1	1	3	2	121	7	457
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	5		2	140	5	416
	エキノкокクス症							22
	黄熱							
	オウム病					3		13
	オムスク出血熱							
	回帰熱						1	7
	キャサナル森林病							
	Q熱							2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	ジカウイルス感染症							3
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*3}					1	2	100
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					9		46
つつが虫病		3		1	5	45	266	
デング熱	2	4	3	1	128	5	446	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							312
	日本脳炎							8
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							1
	鼻疽							
	ブルセラ症					1		2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症						2	3
	マラリア			1		20	1	55
	野兎病							
	ライム病					1		17
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							2
レジオネラ症	3	5	2	3	179	35	2,223	
レプトスピラ症					9		30	
ロッキー山紅斑熱								

2019/12/11集計

(全数把握対象疾患のコメント・一類～五類)

〈二類感染症〉

結核 58件 患者 42件(肺結核 34件、その他の結核 8件)、無症状病原体保有者 16件、年齢は5歳未満 1件、10代 1件、20代 12件、30代 4件、40代 8件、50代 7件、60代 9件、70代 11件、80代 4件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 46件、ベトナム 2件、バングラデシュ 1件、ミャンマー 1件、韓国 1件、不明 7件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、菌種はフレキシネル、年齢は60代、推定感染地はエチオピア、推定感染経路は経口感染であった。
腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者 3件、血清型・毒素型はO26 VT1 1件、O26 VT型不明 1件、O157 VT1・VT2 1件、年齢は5歳未満 1件、10代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 2件であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 2件 患者 2件、年齢は30代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 1件、タイ 1件、推定感染経路は輸血・血液製剤 1件、経口感染 1件であった。
A型肝炎 2件 患者 2件、年齢は30代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は同性間性的接触 1件、経口感染 1件、A型肝炎ワクチン接種歴無し 2件であった。
つつが虫病 1件 年齢は70代、推定感染地は国内であった。
デング熱 1件 病型はデング熱、血清型不明、年齢は30代、推定感染地はタンザニアであった。
レジオネラ症 3件 病型は肺炎型 2件、ポンティアック熱型 1件、年齢は60代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は水系感染 1件(温泉)、不明 2件であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 病型は腸管 2件、年齢は50代 2件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)であった。
ウイルス性肝炎 3件 B型 2件、サイトメガロウイルス 1件、年齢は30代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路はB型は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)、サイトメガロウイルスは不明であった。
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4件 病原菌はエンテロバクター・クロアカ 3件、クレブシエラ・アエロゲネス 1件、年齢は60代 2件、70代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 1件、不明 3件、推定感染経路は手術部位感染 1件、医療器具関連感染 1件(尿路カテーテル)、以前からの保菌 1件、不明 1件、90日以内の海外渡航歴無し 4件であった。

※ 第48週該当分として〔四類〕マラリア 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2019年49週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	2	3	1	2	149	11	795
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	3	2		3	94	2	312
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	6	9	4	220	27	2,138
	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く） ^{*1}					5		75
	急性脳炎 ^{*2}			2	3	77	15	829
	クリプトスポリジウム症					4		19
	クロイツフェルト・ヤコブ病					17	1	178
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4		2	3	116	13	864
	後天性免疫不全症候群	15	8	5	9	372	17	1,137
	ジアルジア症				1	10		46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3				78	9	508
	侵襲性髄膜炎菌感染症					4		45
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	12	11	8	349	63	3,033
	水痘（入院例に限る）		3	1	1	70	5	455
	先天性風しん症候群					2		4
	梅毒	24	36	38	38	1,629	72	6,214
	播種性クリプトコックス症			1		12	5	147
	破傷風	1				8	1	116
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				8	1	73	
百日咳	23	19	23	17	1,298	199	16,099	
風しん		2	2	2	858	7	2,281	
麻しん	1			2	123	3	740	
薬剤耐性アシネトバクター感染症					2		24	

2019/12/11集計

*1 2018年5月1日より追加指定された。

*2 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

急性脳炎 3件 病原体はインフルエンザウイルスA型 1件、不明 2件、年齢は5歳未満 1件、10代 1件、20代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 2件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件 血清群はA群 1件、B群 1件、G群 1件、年齢は50代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は創傷感染 3件であった。50代のうち1件は患者の死亡が確認された。

後天性免疫不全症候群 9件 AIDS 2件、無症候キャリア 5件、その他 2件、性別は男性 8件、女性 1件、AIDS患者の年齢は50代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 1件、30代 3件、40代 3件、推定感染地は国内 7件、中国 1件、不明 1件、推定感染経路は同性間性的接触 8件、不明 1件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 8件 血清型はすべて検査未実施、年齢は50代 2件、60代 2件、70代 1件、80代 2件、不明 1件、推定感染地は国内 7件、国内又はスペイン又はイタリア又はフランス 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、接触感染 1件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴無し 4件、不明 4件であった。年齢不明の患者は死亡が確認された。

水痘（入院例） 1件 検査診断例、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は院内感染、水痘ワクチン接種歴は不明であった。

梅毒 38件 患者 27件（早期顕症梅毒Ⅰ期 14件、早期顕症梅毒Ⅱ期 13件）、無症候梅毒 11件、性別は男性 27件、女性 11件、年齢は10代 2件、20代 11件、30代 10件、40代 5件、50代 5件、60代 4件、80代 1件、推定感染地は国内 31件、不明 7件、推定感染経路は性的接触 36件（同性間 4件、異性間 26件、性別不明 6件）、不明 2件であった。

百日咳 17件 年齢は10歳未満 8件（うち5歳未満 1件）、10代 4件、20代 1件、30代 1件、60代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 13件、不明 4件、百日咳含有ワクチン接種歴は4回接種済み 11件、無し 1件、不明 5件であった。

風しん 2件 検査診断例 2件、年齢は20代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 1件、国内又はフィリピン又はインドネシア 1件、推定感染経路は不明 2件、風しん含有ワクチン接種歴は不明 2件であった。

麻しん 2件 検査診断例 2件、遺伝子型はD8 1件、不明 1件、年齢は20代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は不明 2件であった。

※ 第47週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件、梅毒 2件の追加報告があった。

※ 第48週該当分として〔五類〕カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件、梅毒 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2019年49週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病
～5か月	6	1		12	2	5		1			1
6～11か月	20	4	2	84	3	11		20	1		1
1歳	18	36	17	299	6	85	4	60	7		1
2歳	7	31	23	201	2	83	3	13	5	1	2
3歳	5	22	60	158	9	58	5	2	2	1	1
4歳	1	15	136	186	18	52	4	2	3	1	
5歳	1	15	140	162	21	31	3		3	2	
6歳		9	115	153	18	14	3		1	1	
7歳		2	124	100	26	9	4		2	4	
8歳			89	92	19	6	3		2	2	
9歳			72	70	16	6			2	2	
10～14歳		4	135	184	22	10	3		2	1	
15～19歳			6	29							
20～29歳		2	29	192	2	4			13		
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	58	141	948	1,922	164	374	32	98	43	15	6
先週比	-1	20	77	211	-44	-60	1	-14	11	-3	3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹					
	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出 血性結 膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		10								1
6～11か月	4	37				1				
1歳	14	116		1						1
2歳	2	115		2			1			3
3歳	1	154					1			2
4歳		229					1			2
5歳	1	268		1						
6歳	2	323					1			
7歳	3	424					2			
8歳		362					3			
9歳		277								
10～14歳		898				1	4			1
15～19歳		121					1			
20～29歳		136					1			
30～39歳		237		6			1			
40～49歳		359		3						
50～59歳		142								
60～69歳		48					1	1		2
70～79歳		27			1					2
80歳以上		5								7
合計	27	4,288		13	1	2	17	1		21
先週比	11	1,741			-1		4		-2	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2019年49週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病
千代田			1.33	1.67				0.33			0.33
中央区		0.33	7.33	11.00	1.67	2.33		0.33		0.67	
みなと		1.00	1.83	5.50	0.67	0.33		0.50		0.17	
新宿区	0.63		1.63	4.25		0.38					0.25
文京	0.25	0.25	2.00	7.25	0.50	0.50	0.25	1.25		0.25	
台東	1.00		5.00	19.75	0.25	0.75	0.25	1.25	0.25		
墨田区	0.80	0.20	3.40	5.40	0.20	0.80		0.20			
江東区	0.11		6.22	9.22	0.33	0.89	0.22		0.22	0.11	
品川区		2.13	3.38	6.38	1.25	1.38	0.25	0.25		0.13	
目黒区	0.60	0.40	3.00	7.60	0.40			0.40	0.20		
大田区	0.08	0.33	2.75	11.08	0.67	0.75	0.17	0.42	0.08	0.08	
世田谷	0.25	0.38	2.38	9.50	0.69	1.06		0.31	0.13	0.06	
渋谷区		0.25	0.25	5.75	0.25	1.75		0.25			
中野区		0.50	5.50	9.83	0.33	2.67		0.33		0.17	
杉並		0.27	2.09	7.45	0.45	1.36	0.09	0.27			
池袋		0.20	0.20	3.00		0.60			4.00		
北区		0.14	0.86	6.29	0.14	1.86	0.14	0.29	0.14		0.14
荒川区	0.50	0.25	9.25	9.00	0.75	0.50	1.00	1.50			
板橋区	0.20	0.40	2.70	5.70	0.10	0.30		0.40			
練馬区	0.23	0.38	4.15	6.92	0.46	0.69		0.08	0.08		
足立	0.92	1.00	3.42	7.25	0.92	1.08		0.42	0.33	0.17	
葛飾区		0.25	3.25	9.63	0.25	0.25		0.50			
江戸川	0.08	0.67	4.67	8.67	1.17	1.17		0.33			
八王子市	0.73	0.64	6.45	7.18	0.91	4.82	0.36	0.18	0.36	0.09	
町田市			5.00	10.25	1.13	5.50		0.38	0.38	0.13	
西多摩	0.13	0.13	2.50	5.38	0.75	1.13		0.25	0.25		
南多摩	0.11	0.22	3.33	6.78	1.11	1.89		0.33			
多摩立川		0.43	1.64	5.14	0.57	1.43		0.57			
多摩府中	0.15	0.95	4.20	5.90	0.95	1.75	0.45	0.45	0.05	0.10	0.05
多摩小平	0.21	1.93	7.93	6.86	0.64	2.36	0.29	0.64			0.07
島しょ							1.00				
東京都	0.22	0.54	3.65	7.39	0.63	1.44	0.12	0.38	0.17	0.06	0.02

	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹					
	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		9.25								
中央区	0.33	6.40								
みなと		12.67					3.00	1.00		2.00
新宿区	0.13	9.00					2.00			1.00
文京		20.00								1.00
台東		12.57								
墨田区	0.20	8.88					2.00			5.00
江東区	0.22	9.64		1.00						
品川区		3.83								
目黒区		16.25								
大田区		8.90					2.00			1.00
世田谷	0.19	12.36				1.00				
渋谷区	0.25	5.57		4.00						
中野区		10.10								
杉並		9.82					0.50			2.00
池袋		9.13		1.00			2.00			
北区		10.18								
荒川区		11.14		2.00						
板橋区		11.50								
練馬区	0.23	11.48								
足立	0.08	6.89								
葛飾区	0.13	8.69								1.00
江戸川	0.08	11.47								
八王子市		11.56								
町田市		14.00								
西多摩	0.13	5.36								1.00
南多摩		9.79								
多摩立川		7.90		1.50			1.00			
多摩府中	0.40	11.53			0.33		0.33			1.33
多摩小平	0.21	13.55		1.00			0.50			
島しょ		7.50								

東京都	0.10	10.36		0.34	0.04	0.08	0.68	0.04		0.84
-----	------	-------	--	------	------	------	------	------	--	------

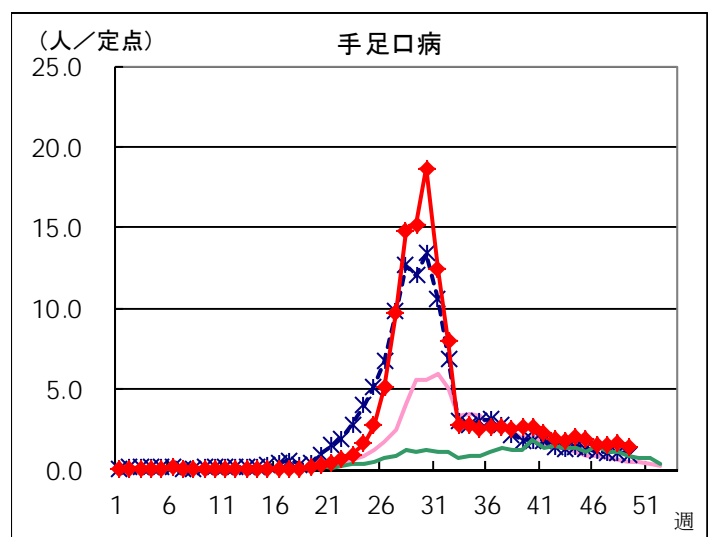
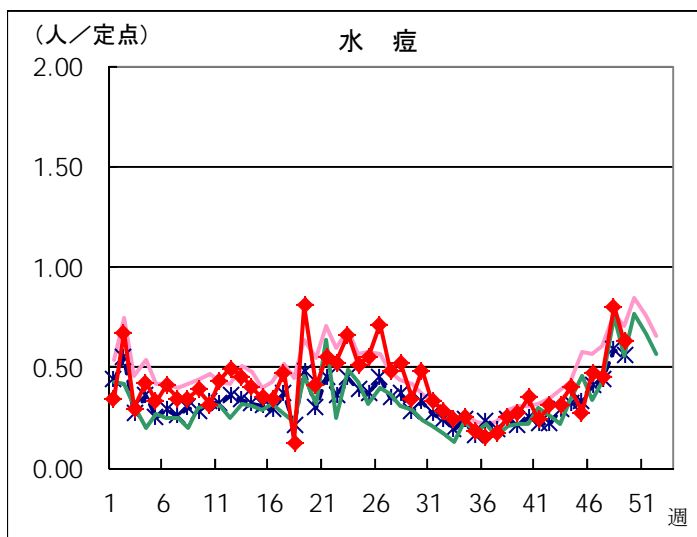
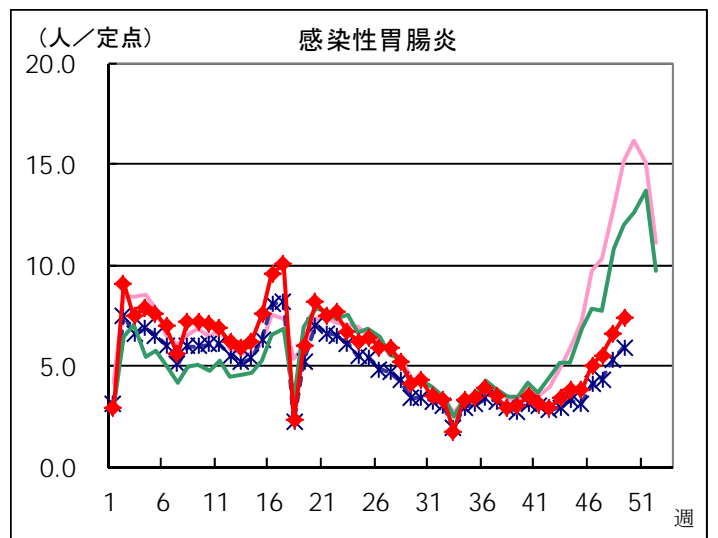
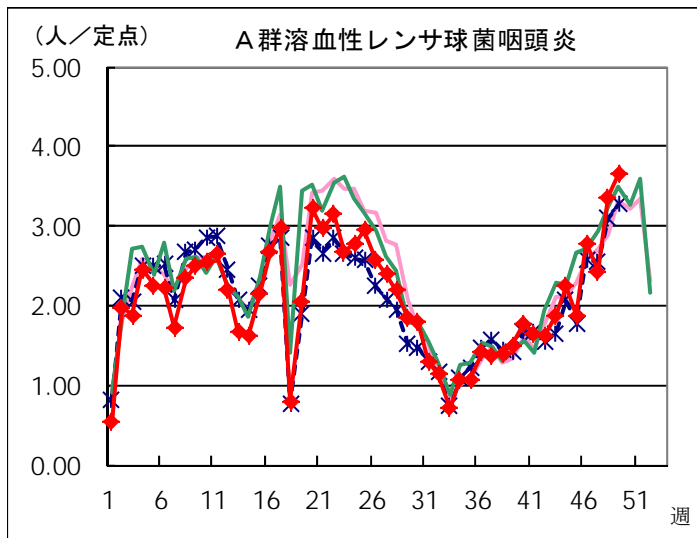
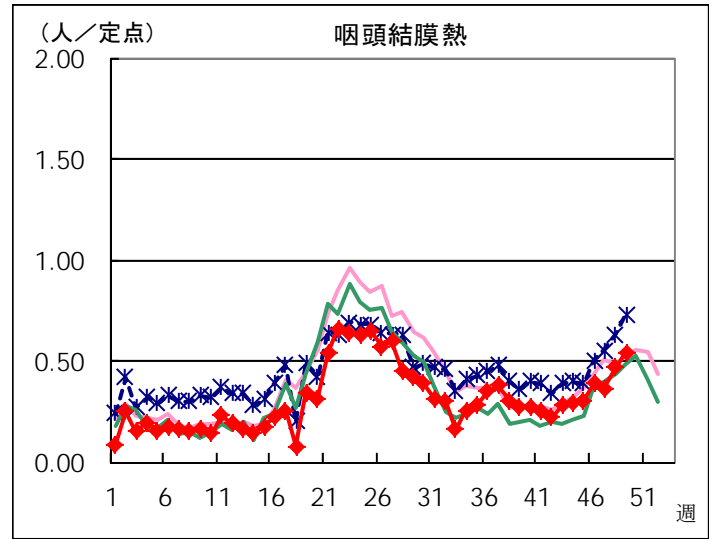
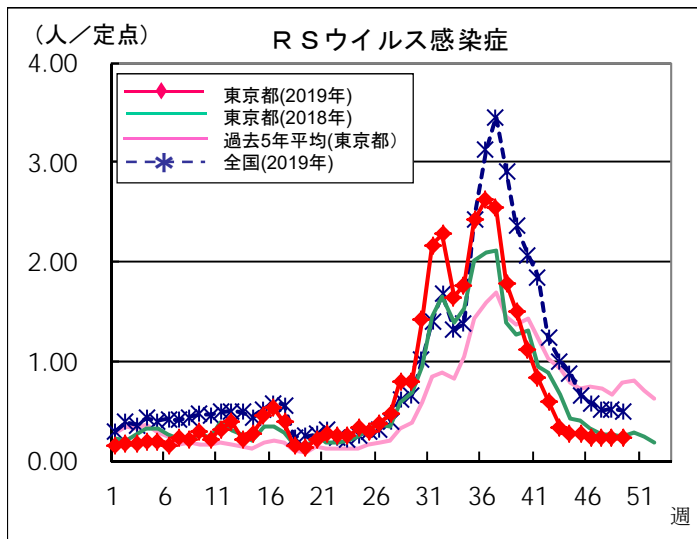
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2019年49週

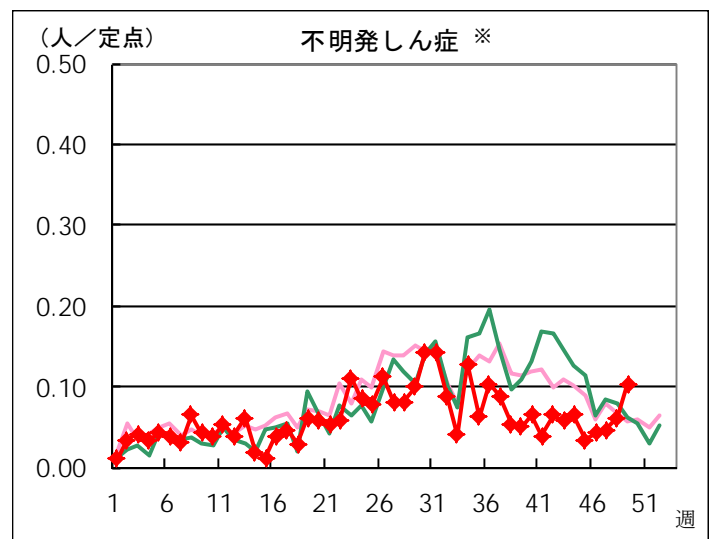
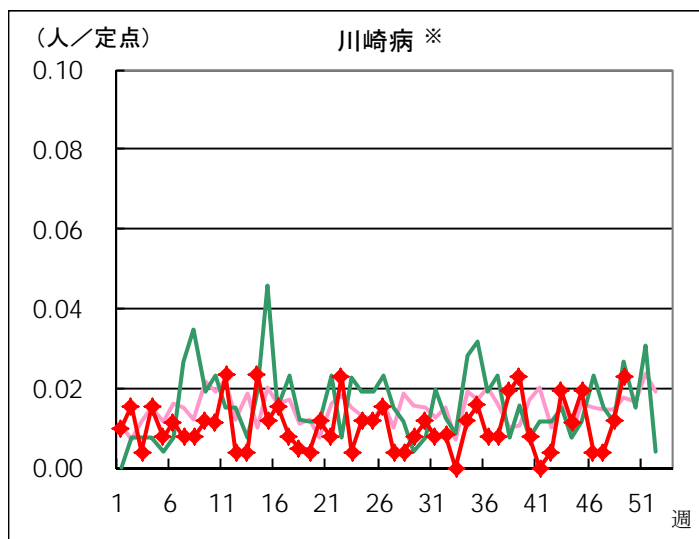
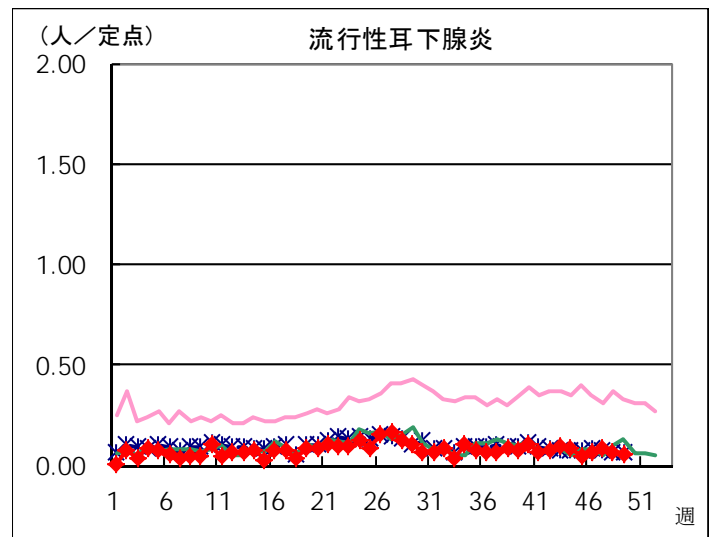
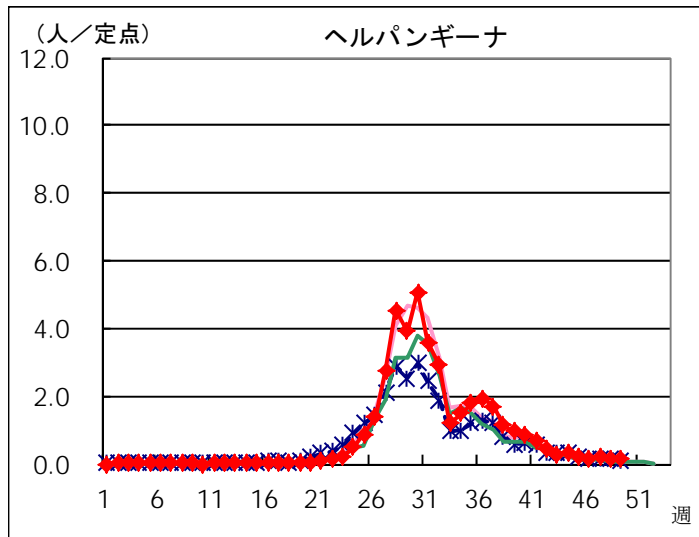
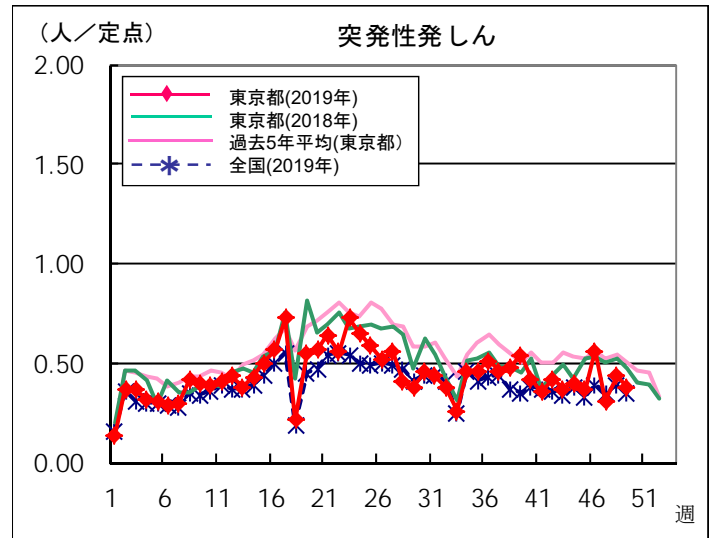
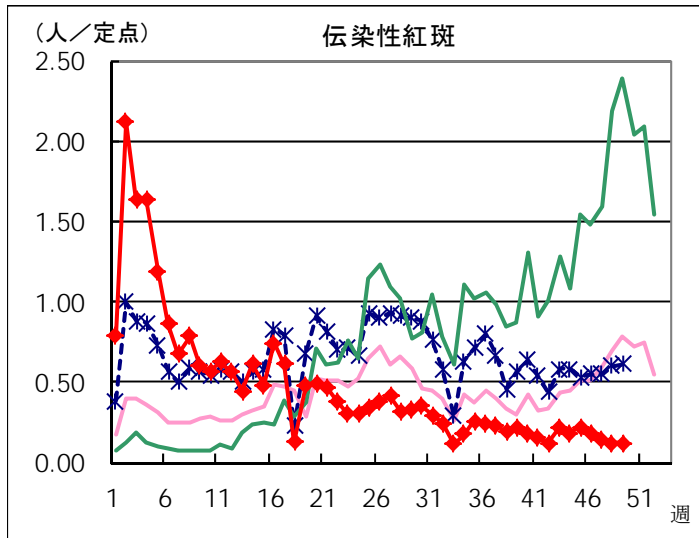
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病
千代田			4	5				1			1
中央区		1	22	33	5	7		1		2	
みなと		6	11	33	4	2		3		1	
新宿区	5		13	34		3					2
文京	1	1	8	29	2	2	1	5		1	
台東	4		20	79	1	3	1	5	1		
墨田区	4	1	17	27	1	4		1			
江東区	1		56	83	3	8	2		2	1	
品川区		17	27	51	10	11	2	2		1	
目黒区	3	2	15	38	2			2	1		
大田区	1	4	33	133	8	9	2	5	1	1	
世田谷	4	6	38	152	11	17		5	2	1	
渋谷区		1	1	23	1	7		1			
中野区		3	33	59	2	16		2		1	
杉並		3	23	82	5	15	1	3			
池袋		1	1	15		3			20		
北区		1	6	44	1	13	1	2	1		1
荒川区	2	1	37	36	3	2	4	6			
板橋区	2	4	27	57	1	3		4			
練馬区	3	5	54	90	6	9		1	1		
足立	11	12	41	87	11	13		5	4	2	
葛飾区		2	26	77	2	2		4			
江戸川	1	8	56	104	14	14		4			
八王子市	8	7	71	79	10	53	4	2	4	1	
町田市			40	82	9	44		3	3	1	
西多摩	1	1	20	43	6	9		2	2		
南多摩	1	2	30	61	10	17		3			
多摩立川		6	23	72	8	20		8			
多摩府中	3	19	84	118	19	35	9	9	1	2	1
多摩小平	3	27	111	96	9	33	4	9			1
島しょ							1				
東京都合計	58	141	948	1,922	164	374	32	98	43	15	6

	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹					
	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
千代田		37								
中央区	1	32								
みなと		114					3	1		2
新宿区	1	108					4			2
文京		140								1
台東		88								
墨田区	1	71					2			5
江東区	2	135		1						
品川区		46								
目黒区		130								
大田区		178					2			1
世田谷	3	309				2				
渋谷区	1	39		4						
中野区		101								
杉並		167					1			4
池袋		73		1			2			
北区		112								
荒川区		78		2						
板橋区		184								
練馬区	3	241								
足立	1	124								
葛飾区	1	113								1
江戸川	1	218								
八王子市		208								
町田市		182								
西多摩	1	75								1
南多摩		137								
多摩立川		166		3			1			
多摩府中	8	369			1		1			4
多摩小平	3	298		2			1			
島しょ		15								
東京都合計	27	4,288		13	1	2	17	1		21

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2019年49週 現在)

◆ 小児科定点

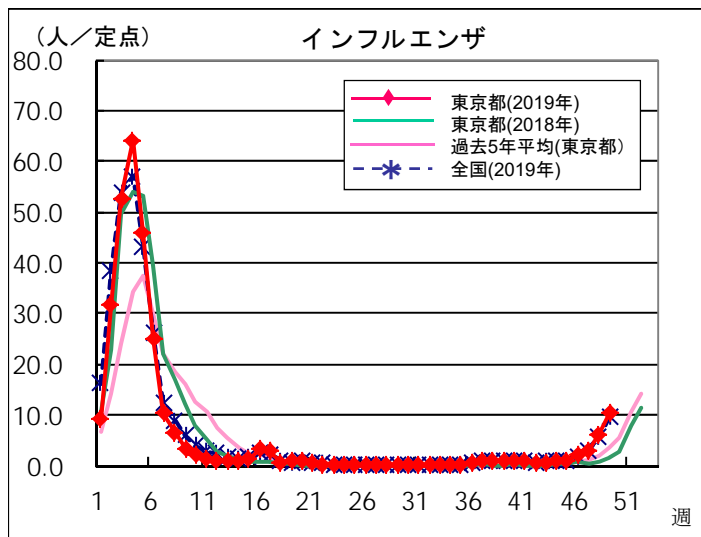




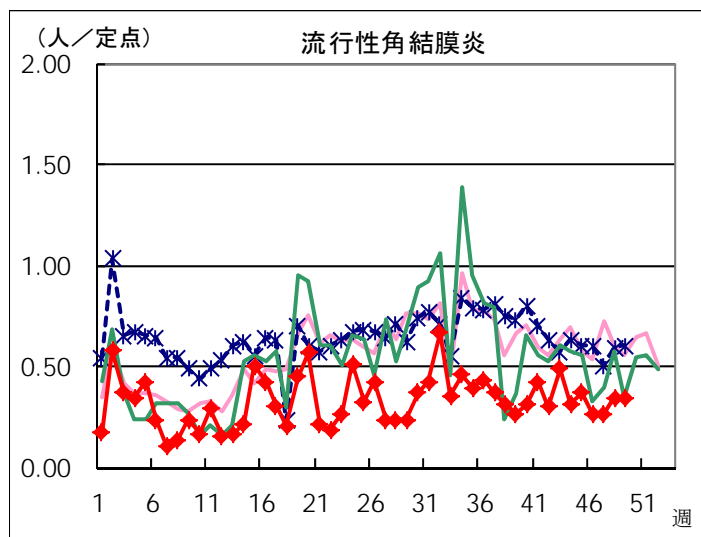
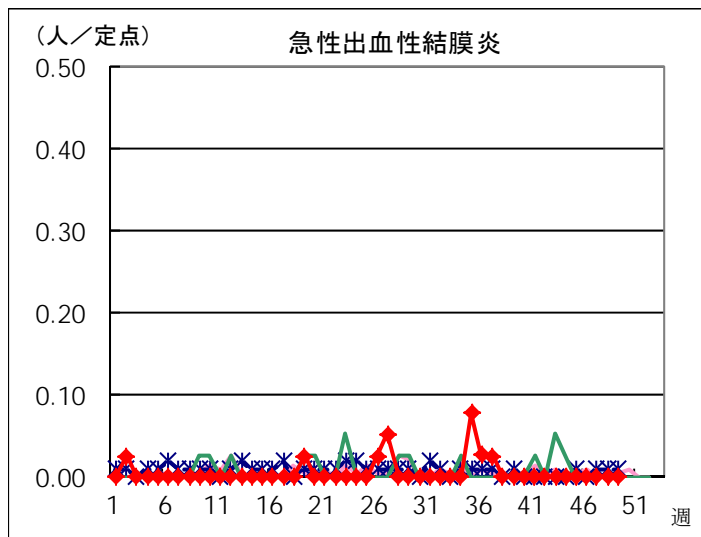
※ 東京都独自対象疾患

※ 東京都独自対象疾患

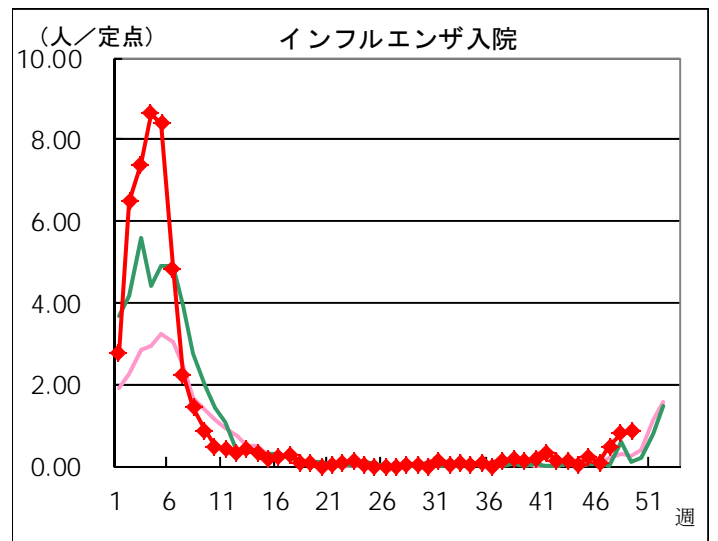
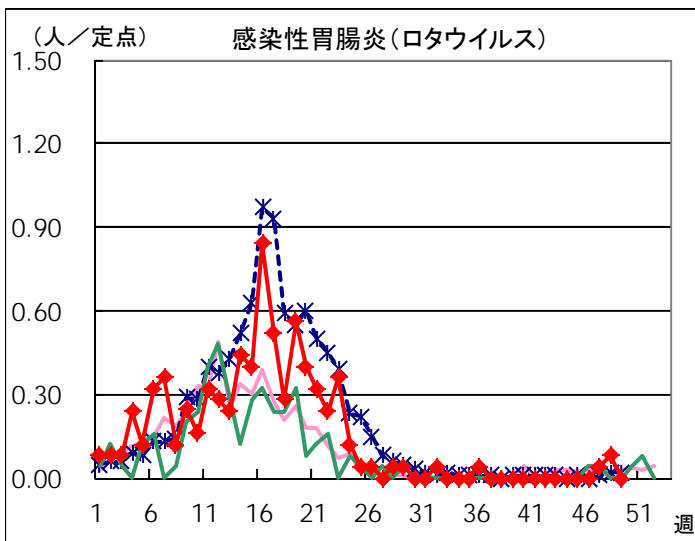
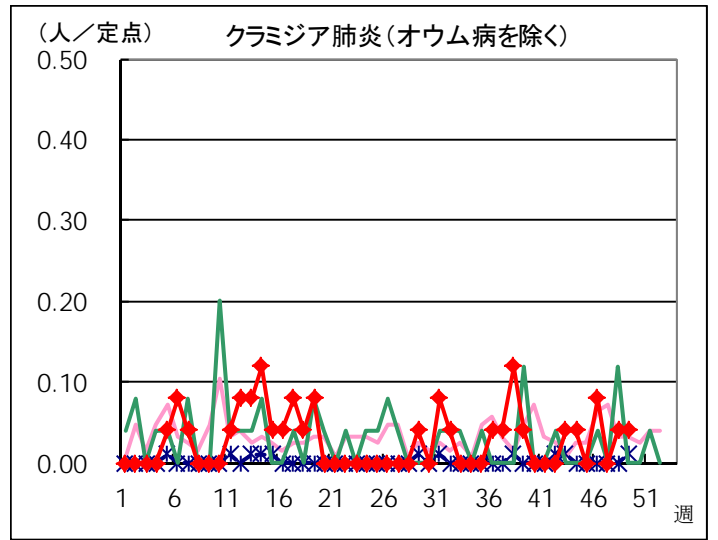
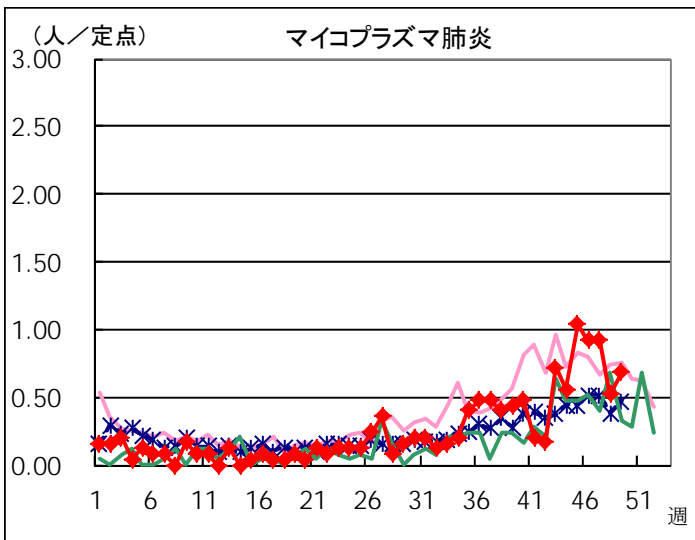
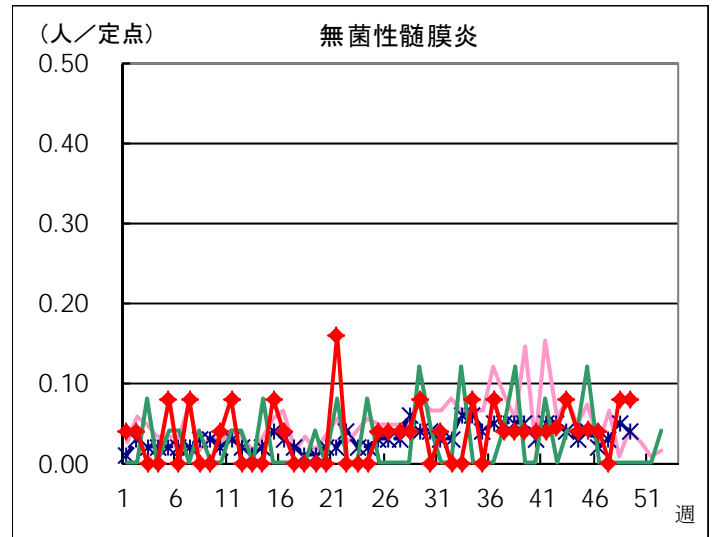
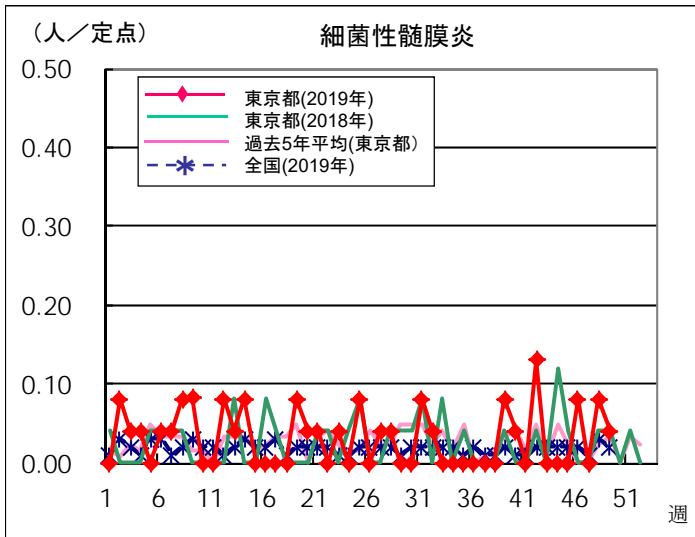
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
10/30	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-12型
11/1	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-1型
11/3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
11/3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
11/6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-1型
11/7	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T型別不能
11/9	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T型別不能
11/9	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-28型
11/11	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-1型
11/11	咽頭結膜熱	4	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
11/13	手足口病	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群16型
11/16	インフルエンザ様疾患	3	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
11/18	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-6型
11/18	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-6型
11/18	インフルエンザ様疾患	14	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3亜型※ ライノウイルス
11/18	手足口病	1	記載なし	コクサッキーウイルスA群16型

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH3亜型	B型Victoria系統	B型Yamagata系統
2019年47週	10	1		
2019-2020年 シーズン累計*	56	2	1	

* 2019-2020年シーズンの開始は第36週(2019年9月2日～)

